



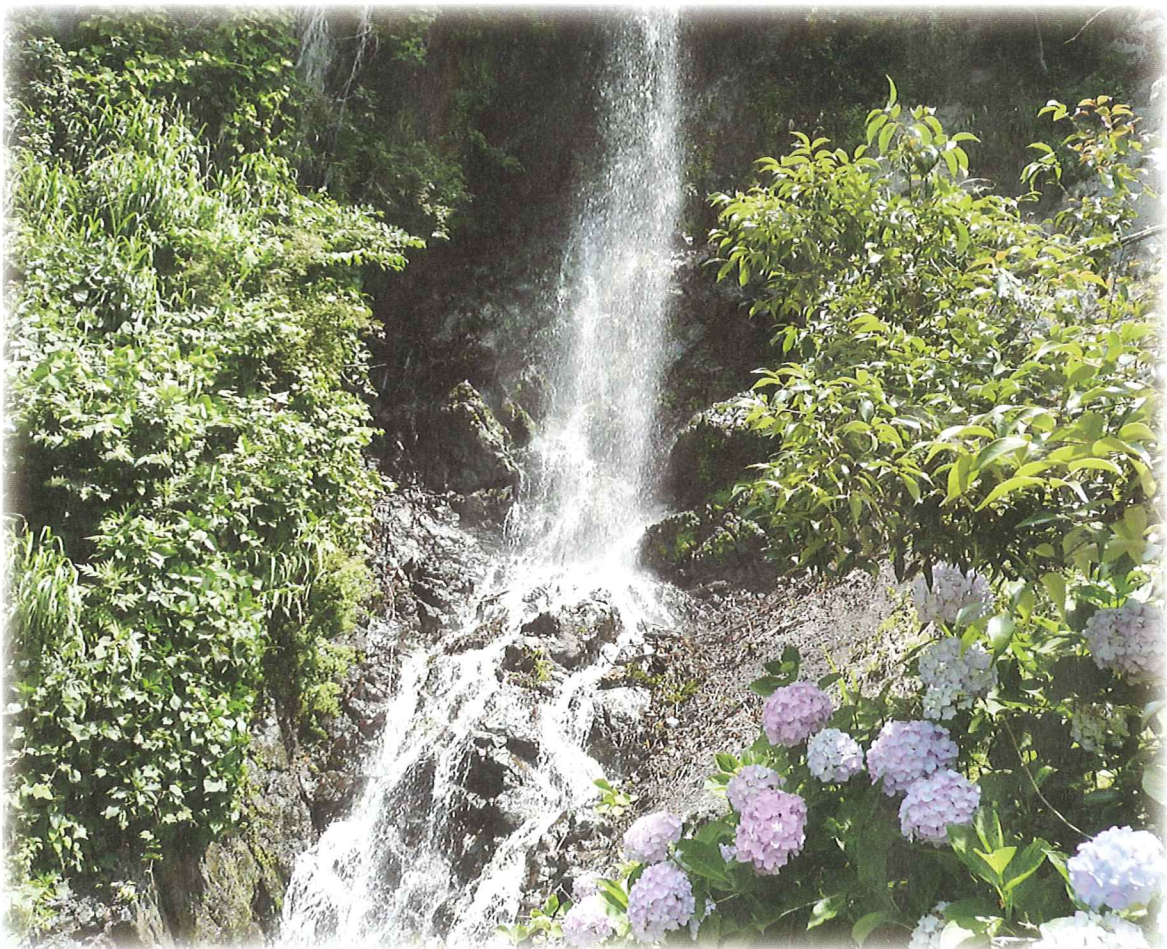
シルバー人材センター通信

平成23年

第23号

7月25日発行

みなみえちぜん



河野 糠浦：白竜の滝

発行・編集：公益社団法人 南越前町シルバー人材センター広報委員会
住 所：福井県南条郡南越前町今庄第 84 号 24 番地の 1
TEL.0778-45-1102 FAX.0778-45-1851

E-mail : minamiechizen@sjc.ne.jp URL : <http://www.sjc.ne.jp/minamiechizen/>

会員の状況 [6月末現在]

総会員数 279 名

男性会員 131 名

女性会員 148 名

「安全は 一声かける 中とりから」

就任のごあいさつ

理事長 嶋崎 洋

このたびの役員改選に伴い、役員皆様のご推薦を頂き再度理事長の重責を担うこととなりました。

高齢化が急速に進行する中にあって、豊かで活力ある地域社会を維持発展させていくには高齢者が長年に亘って培ってきた知識や経験を生かし、働くことを通じて自らの生きがい高め「福祉の受け手から地域の担い手」として活躍できるように、年齢にかかわらず働ける「生涯現役社会」を実現する必要があります。その為にはシルバー人材センター事業の果たすべき役割は今後ますます重要になって参ります。

国の行政刷新会議における大幅な補助金削減は今後の運営に大きな影響を及ぼすことが考えられます。四月からは公益社団法人として従来に増して公益性が求められています。こうした状況の中、役員、職員が新たな決意のもとで地域社会の発展に参加して参る所存であります。今後とも関係各位のご指導をよろしくお願いいたします。

第7回 通常総会報告

5月25日(水) 午後1時30分より今庄総合事務所4階ホールにて第7回通常総会が開催されました。正会員三〇八名のうち本人出席一二二名、委任状出席一二二名、合計二四四名の出席で定刻開会となりました。

理事長挨拶の後、川野順万町長、向瀬英渡議長、仲倉典克県議会議員、福井県シルバー連合の北野和夫会長よりご祝辞を頂きました。

本総会の議長に、今庄地区の荒木忠士さんを選任し議事にはいりました。

第一号議案では平成二二年度事業報告及び収支決算報告の後監査報告があり原案通り承認され、第二号議案では役員の選任が上程され、本案についても原案通り承認されました。続いて平成二二年度事業計画については計画の骨子が報告されました。

本年度は4月1日に一般社団法人から、公益社団法人へと法人移行手続きを終えて、初めての総会でありました。新しい定款のもと議事についても肅々と審議され、全案原案通り可決決定いたしました。昨年度から始めた、企画提案型事業の定着と、会員主体の活力ある組織運営を目指して、ひとり一人の役割を確認し総会を閉じました。

新年度の基本方針

- 一、中期計画に基づき会員の増強と事業の拡大を推進し、就業機会の確保と就業率の向上を図ります。
- 一、会員の安全対策を推進し自らの健康増進と無事故就業を図ります。
- 一、地域に貢献できる事業展開を図ります。
- 一、企画提案型事業を豊かな経験と知恵を駆使し積極的な事業推進を図ります。
- 一、センター事業が広く浸透するよう普及啓発を図ります。



新しく 選任された役員

理事長	嶋崎 洋
副理事長	上島 信敬
行政理事	坂本 和彦
理事	飯田 春樹
理事	勝見 勝彦
理事	杉本 佳子
理事	田中せつ子
理事	寺尾 達雄
理事	堂下富美子
理事	中野 利雄
理事	橋本 登龍
理事	藤井彦四郎
理事	山寺 幸雄
監事	安川清太郎
監事	北野 雄二
常務理事兼事務局長	井上 英之

(敬称省略)

企画提案型事業

伝承技術の継承、田植え実施

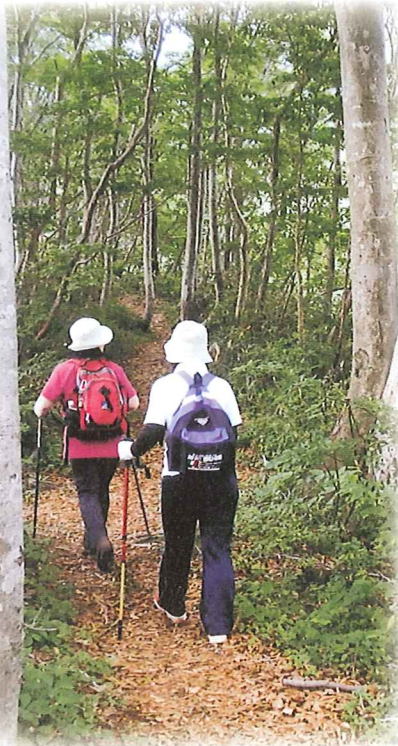
4月23日に会員による田植えを阿久和地区で行いました。約一反ほどの水田に「かぐらもち」の品種を植え付け現在順調に育成しております。

今後は水管理、雑草取りを行い、秋の収穫に向け楽しみにしている状態です。

今年は福井市の保育園児のわらぼうりづくりとわら縄づくりを計画しています。



秋には収穫したもち米を使った行事が出来たらいいな。



ブナ林がとても美しいところです。一度登ってみるといいと思います。

(南越前町勢要覧、河野村誌より抜粋)

昔、この山は東に聳える日野山と「背比べ」をしたそうである。石を持って帰られては低くなるわけで怒るわけだった。

また、ホノケ山の砥石は良質で昔から珍重されてきた。この石は頂上付近から産出するといわれるも、秘密にして明らかにされていないばかりではなく、代わりの石をもって行って採らないと、山が怒って下山するまでに、きつと大荒れになるといわれた。

ホノケ山には昔、都や府中(越前市)へ異変を知らせるのろし台があったことから、常に「火の氣に氣をつけたことが「火」が「ホ」に転化して、ホノケ山になったと言われている。河野や越前市に通じるホノケ山登山道の菅谷峠では深さ六メートルほどの切り通しが続き、かつての軍事経済上の要塞であったと伝えられ、塩を運んだことから、「塩の道」と呼ばれるほか「古北陸道」とも呼ばれている。



ホノケ山

緊急!! 還付金詐欺に注意!!

電話で公的機関の職員等を名乗り、医療費が戻る等と言いATMに向かわせてお金を振り込ませる還付金詐欺が多発しています。

まずは

- ①一旦、電話を切る!
- ②すぐに振り込まない!
- ③家族や警察に相談する!

警察相談電話 #9110

緊急の場合は 110番

みんなで協力し被害を防ぎましょう!

新入会員のご紹介

- | | |
|-------|-----------|
| 大谷 糠 | 川端 等さん |
| 湯尾 寺坂 | きみ子さん |
| 大門 和田 | 輝雄さん |
| 糠 豊岡 | 雪さん |
| 日野 宮本 | 勝美さん |
| | 清水 静江さん |
| | 以上 6名の皆さん |
- 【四月から六月までの加入者】
- よろしくお願
いたします。



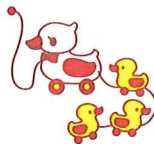
おんぶ 親子であそぼう



7月3日(日)に子ども一時預かりの家「おんぶ」にて親子であそぼう会が開催され、約30人程のお父さんお母さん子どもたちが集まりました。

七夕かざりや人形劇「三匹の子ブタ」が上演され子どもたちはこわいなながらもおもしろかった様子でした。また、お手玉や竹トンボなど手づくりのおもちゃで楽しくあそびました。

「おんぶ」では今後も利用者との交流を深め安心して子育てができる支援の輪を広げて行きたいと思えます。



シミュレーションカー 体験



7月7日(木) 日頃運転業務に就業している会員の方を対象に越前警察署のご協力により安全運転講習会を開催しました。今回は安全運転にかかせない自己運転能力を測定できるシミュレーションカーを使っての体験学習も取り入れ効果のある講習会となりました。

昨年から続いている無事故をこれからも一日一日と会員の協力を得ながら伸ばしていきたいと思えます。

編集後記

本年四月一日から、公益社団法人としての事業がスタートしました。一般社団法人のワンランク上の社団法人となった訳で社会的信用も高くなった反面、責任も重くなってきました。そうしたことを頭の片隅に置いて、元気に生きがいと健康づくりのため、就業しましょう。又、企画提案型事業においても二年目を迎えますが、これもそもそも会員の就業機会の確保を目的に取り組んでいますので、積極的に参加してみませんか。

ところで、前号でシルバーの広報誌についてのアンケートの結果が載っていましたが約80%の人が読んでいるとの事ですが、今回の役員の改選に伴い広報委員も替わりました。全ての会員に読んで頂けるような紙面づくりに努めていきたいと思えます。

広報委員長 上島 信敬

